



IVR-24VoIP II、IVR-100VoIP II

バージョンアップのしかた

本資料は、IVR-24VoIP II、IVR-100VoIP II のファームウェアをバージョンアップするための手順について説明します。

※以降、IVR-24VoIP II、IVR-100VoIP II を「IVR-VoIP II」「装置」または「本体」と称します。

（ご注意）

- ・バージョンアップ作業中は、電話の発着信ができません。
- ・通話待機中に、バージョンアップを実施してください。
通話中にバージョンアップを実行すると、通話が切断されます。
- ・バージョンアップによる装置の再起動後、下位端末機器の再起動が必要です。
※バージョンアップにより、設定、通話録音、用件録音されたデータが消えることはありません。
- ・「ストレージ使用容量閾値超過」のアラームが発生している場合は、手動で録音ファイルを削除して、通話録音用の空き容量を 16G 以上確保してください。
※通話録音の自動削除は毎日 4 時にしか行われません。
- ・「ストレージ使用容量閾値超過」のアラームは自動で削除できないため、手動でアラームを削除してください。

■準備

バージョンアップを行うために以下の物品が必要です。

物品	備考
IVR-24VoIP II /IVR-100VoIP II	バージョンアップ対象の本体。
IVR-24VoIP II /IVR-100VoIP II の IP アドレス	WEB ブラウザからの接続に使用します。
「ユーザーID」、「パスワード」	WEB ブラウザでのログインに使用します。 ※作業には、管理者権限、または工事者権限のユーザーID が必要です。
作業用 PC (WEB ブラウザ接続用 PC)	IP アドレスのネットワークアドレス部を、装置と合わせておきます。 OS は、Windows 10 / 8.1 のものを用意します。 WEB ブラウザは、「Microsoft Edge」または「Google Chrome」を使用します。 ※Microsoft Edge は、Chromium 版にのみ対応しています。
LAN ケーブル	持ち込んだ作業用 PC を、装置と LAN 接続する際に使用します。
ファームウェア バージョンアップ用データ ファイル名： NX-IVR-2.0-xx_firmware.zip ※ 2.0-xx：バージョン番号	当社より提供したもの。 作業用 PC の任意の場所に保存しておきます。 ※圧縮を解凍する必要はありません。

■バージョンアップ作業の流れ

次のステップに沿って、バージョンアップを実施します。

- ステップ 1. 作業用 PC から装置にログインします (2 ページ)
- ステップ 2. バージョンを確認します (2 ページ)
- ステップ 3. バージョンアップを実施します (2 ページ)
- ステップ 4. 装置を再起動します (3 ページ)
- ステップ 5. バージョンを確認します (4 ページ)
- ステップ 6. 下位端末機器を再起動します (4 ページ)
- ステップ 7. 動作を確認します (4 ページ)

■バージョンアップ作業

例) バージョン番号「2.0-42」にバージョンアップする場合

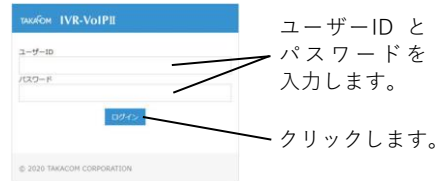
1. 作業用PCから装置にログインします

- ① 作業用PCと装置を、LANで接続します。
- ② WEBブラウザを起動します。
- ③ WEBブラウザのURL入力欄に、装置のIPアドレスを入力して、[Enter]キーを押します。
 - ・【ログイン】画面が表示されます。
- ④ ユーザーIDとパスワードを入力し、[ログイン]ボタンをクリックします。
 - ・【メニュー】画面が表示されます。

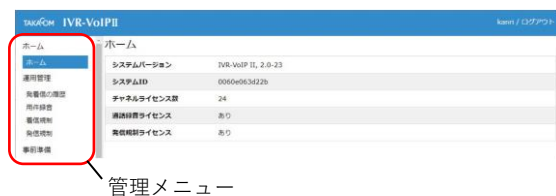
例：WEBブラウザ【Google Chrome】



【ログイン】画面



【メニュー】画面



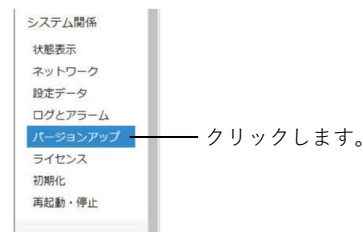
2. バージョンを確認します

- ① 表示されている、現在の「システムバージョン」を確認します。
〔バージョンアップ対象〕
システムバージョンが、バージョンアップ用データのバージョン番号より前の場合。
例) 「2.0-42」にバージョンアップする場合、「2.0-41」以前がバージョンアップ対象となります。



3. バージョンアップを実施します

- ① メニュー画面の管理メニューから、「システム関係-バージョンアップ」をクリックします。
 - ・【バージョンアップ】画面が表示されます。
- ② [ファイル選択]ボタンをクリックします。
 - ・【開く】画面が表示されます。



【バージョンアップ】画面



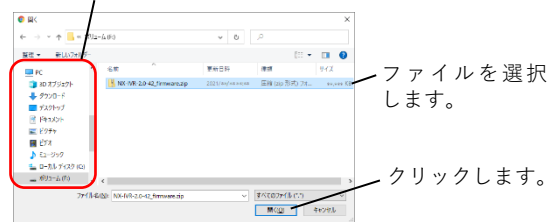
- ③ バージョンアップ用ファイルを選択して、[開く] ボタンをクリックします。

例) バージョン番号「2.0-42」の場合

ファイル名: NX-IVR-2.0-42_firmware.zip

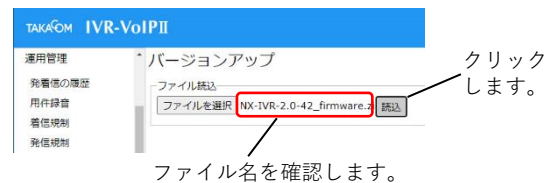
- ・【バージョンアップ】画面が表示されます。

ファイルの保存場所を指定します。



- ④ [ファイルを選択] ボタンの右側に選択したファイル名が表示されていることを確認したうえで、[読み込み] ボタンをクリックします。

- ・確認画面が表示されます。

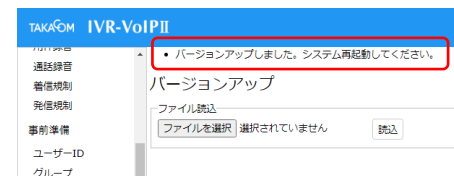


- ⑤ [OK] ボタンをクリックします。

- ・バージョンアップが開始されます。



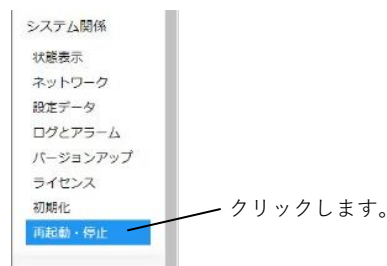
- ・バージョンアップが完了すると、【バージョンアップ】画面上に、「・バージョンアップしました。システム再起動してください。」とメッセージが表示されます。



4. 装置を再起動します

- ① メニュー画面の管理メニューから、「システム関係一再起動・停止」をクリックします。

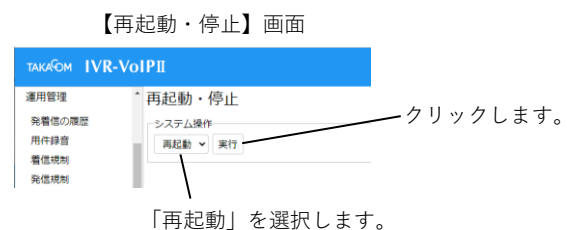
- ・【再起動・停止】画面が表示されます。



- ② システム操作として「再起動」を選択し、[実行] ボタンをクリックします。

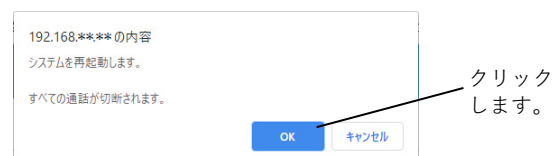
- ・確認画面が表示されます。

※すべての通話が切断されますので、通話待機中に操作してください。



- ③ [OK] ボタンをクリックします。

- ・装置が再起動されます。
- 約3分後に、【ログイン】画面が表示されます。



5. バージョンを確認します

- ① 【ログイン】画面で、ユーザーIDとパスワードを入力し、[ログイン]ボタンをクリックします。
 - ・【メニュー】画面が表示されます。

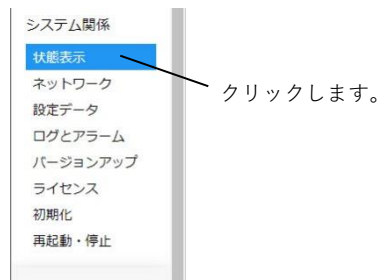


- ② 「システムバージョン」の表示が更新されていることを確認します。
※バージョン番号が更新されていない場合は、接続している装置を確認した上で、再度「3. バージョンアップを実施します」の内容を行ってください。

ホーム	
システムバージョン	IVR-VoIP II 2.0-42
システムID	0060e063d22b
チャネルライセンス数	24
通話録音ライセンス	あり
発信規制ライセンス	あり

6. 契約者番号、追加番号、Terminal 接続情報が正しく取得できているか確認します

- ① メニュー画面の管理メニューから、「システム関係-状態表示」をクリックします。
 - ・【システムの状態表示】画面が表示されます。



- ② 「LINE接続状況」の契約電話番号、追加電話番号が正しく表示されているか確認します。
 - ・正しく表示されてない場合は、装置を再起動します。再起動方法は、「ステップ4. 装置を再起動します」(3ページ)を参照願います。

ネットワーク状態	
LINE リンク状態	リンクアップ
LINE リンク速度	1000Mb/s Full
TERMINAL リンク状態	リンクアップ
TERMINAL リンク速度	1000Mb/s Full
LAN リンク状態	リンクアップ
LAN リンク速度	100Mb/s Full

LINE接続状況	
LINE レジスター状態	
LINE MACアドレス	00:60:e0:6e:27:f9
LINE IPアドレス	111.80.102.2
LINE GWアドレス	111.80.102.1
LINE SIPサーバアドレス	111.80.200.2
契約電話番号	0388882001
追加電話番号	0388882002 0388882003 0388882004 0388882005

Terminal接続状況	
Terminal接続情報	sip:a1cb9a31e11@111.80.100.102:5060

- ③ 「Terminal接続状況」のTerminal接続情報が正しく表示されていることを確認します。
 - ・正しく表示されてない場合は、下位端末装置(OG/VG/構内交換機等)を再起動します。
 - ・再起動後の更新は上記①を実施してください。(「状態表示」をクリックします)
- ④ バージョンアップに使用したWEBブラウザを終了します。
 - ・作業用PCをネットワークから取り外します。
 - ・バージョンアップ用データ(ファイル)は、作業用PCから削除して構いません。

7. 動作を確認します

- ① 電話の発着信、装置の自動応答等が正常に動作していることを確認します。

以上でファームウェアのバージョンアップは終了です。